

## お知らせ

平成16年7月22日

小学生以上の1,000人をご招待して  
森と川と水源地のものがたり ミュージカル「リバーヘッド」上演！！

このたび、国土交通省岡山河川事務所では、実行委員会をつくり、「水環境を守る」願いを込めた森と川と水源地のものがたり、ミュージカル「リバーヘッド」を平成16年7月25日（日）に上演します。

日常の中で何気なく使っている「水」について、古代からの人と水の関わりや水源と都市部のつながり、森林保護を訴えるストーリーです。

無料ご招待の応募募集を行ったところ、多数の応募をいただきました。河川の流域や周辺地域の多くの方々に、歌と踊りをとおして「水の大切さ」を再認識していただければと思います。

当日は、高梁川のリバーヘッド（源流）探訪や高梁川の自然フォトコンテスト2003の写真をロビーに展示します。

## 記

上演日時：平成16年7月25日（日）  
開演 17：30～（開場 17：00）

上演場所：倉敷市玉島阿賀崎1-6-27  
倉敷市玉島文化センター 多目的ホール

### 問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話（086）223-5101（代表）

副所長（技術） 宮崎 貢（内線205）

建設専門官 古南 弘史（内線512）

# ふるさときゃらばん公演

演出 石塚克彦  
脚本 天城美枝・石塚克彦  
音楽 寺本建雄  
振付 小澤薫世  
劇団ダンススタッフ

MUSICAL

## リバーヘッド

RIVER HEAD

森と川と水源地のものがたり

平成16年7月25日(日)

倉敷市玉島文化センター 多目的ホール 開場 17:00  
開演 17:30

申込方法

- 往復はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、観劇希望者全員の氏名、年齢(5名まで、小学生の方は必ず保護者同伴)、返信用はがきに送付先を明記し、下記へお申込みください。後日入場整理券を郵送いたします。
- 締切りは7月15日(木)消印有効
- 1000名様を御招待いたします。先着順となります。
- 観劇対象は小学生以上です。(未就学のお子さまはご遠慮下さい)

交通

- JR新倉敷駅(山陽新幹線・山陽本線)から
- 徒歩で25分
- バス:玉島中央町行きで文化センター入口前下車(徒歩2分)
- タクシーで5分
- 玉島IC(山陽自動車道)から車で15分
- \*駐車場が大変混雑いたしますので、公共の交通機関をご利用ください。(お車での来館はご遠慮ください)

先着  
1000名様  
無料ご招待

主催:岡山三川リバーミュージカル実行委員会

後援:国土交通省岡山河川事務所、国土交通省苫田ダム工事事務所、(社)中国建設弘済会、岡山県、高梁川流域連盟、倉敷市水道局、倉敷市教育委員会、中国電力株式会社、高梁川流域ネットワーク、山陽新聞社、FMくらしき、NHK岡山放送局、RSK山陽放送、OHK岡山放送、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、株式会社倉敷ケーブルテレビ

「森と湖に親しむ旬間」(7月21日~31日)

お申込み・お問合わせ先

ふるさときゃらばん「リバーヘッド」倉敷市公演事務局  
〒184-8577 東京都小金井市本町6-5-3  
TEL. 042-381-6721

人は水なしには1日も生きてゆけない  
その水はどこから来るのだろう。  
毎日当たり前のように水道から流れ出る水は、  
多くの人々や自然のコントロールによって  
潤れることがないのである。  
このものがたりは、  
森と水源地と川の讃歌である。



地球は水の恵と  
うたいあげるフィナーレ

## ストーリー

縄文の昔から現代までの水と人々のかかわりを描き、新時代  
に向け発信するミュージカル。

豊かな森から湧き出す水のほとりにくらし、その恩恵の中で  
生きている人々。やがて人々は森を切り拓き、田畑を  
耕しはじめ、水の確保に力を尽くす。

水の大切さは雨乞い踊りなどの芸能に  
発展し、河童伝説も生まれた。

人々は水を得るために力を  
合わせ、溜池をつくる。  
ダムのはじまりだ。

秋も近づく二百十  
日、台風が村々を襲  
い、家も田んぼも溜

池も破壊される。人々は打ちのめされるが、新し  
い発想と大きなエネルギーを求めて連帯する。強固な  
橋を架け、堤防やダムをつくり、電気をおこした。

そして現代、洪水の心配もせず、潤沢に水を使う快適な生活。  
だが、時として、猛暑と水不足が直撃する。パニックに陥った都  
市住民は、初めて水源地に思いをめぐらす。「水はどこから生ま  
れるのか」「水を守るのは誰か」、水源地の人々も都市にくらす  
人々も21世紀の水と地球をうたう。

**公演実績** 全47都道府県979自治体

東京23区366市487町103村で公演

上演回数3,121ステージ

観客動員323万人

(2003年1月末現在)

## プロフィール

- 1983 劇団ふるさときゃらばん創立
- 1988 日中国交正常化15周年記念文化使節として招待され、訪中
- 1990 サラリーマンミュージカル第1弾「ユー・Ah! マイSUN社員」制作
- 1991 日米合作ミュージカル「LAVOR OF LOVE」日米両国でツアー
- 1992 バルセロナオリンピック芸術祭演劇部門に招聘
- 1997 サラリーマンミュージカル「Oh! マイSUN社員」FURUCARAシアター  
100ステージロングラン上演
- 2001 映画「走れ! ケッタマシン〜ウエディング狂騒曲」製作
- 2002 新作サラリーマンミュージカル「パパの明日はわからない」全国公演スタート  
映画「走れ! ケッタマシン〜ウエディング狂騒曲」  
全国地域型ロードショー
- 2003 大人と子どもが一緒になって楽しむミュージカル  
ファンタジー「天狗のかくれ里」  
全国公演スタート

## 主な受賞歴

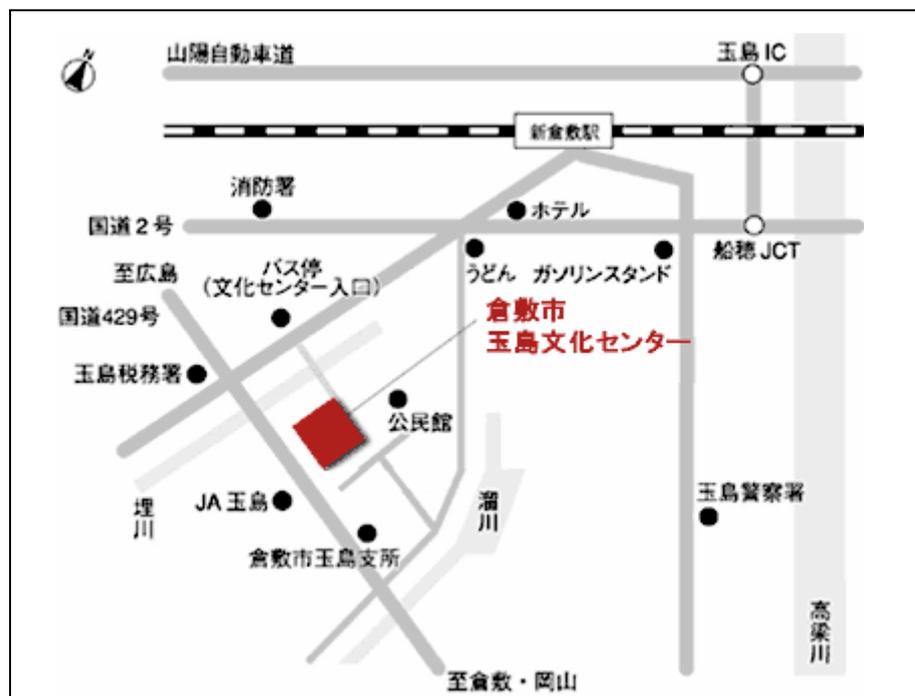
- 1985 文化庁主催  
第40回芸術祭賞
- 1987 第3回日本舞台  
芸術家組合賞  
(作・演出  
石塚克彦)
- 1989 第6回日本  
イベント  
大賞・最優  
秀企画賞
- 1994 第19回菊田  
一夫演劇賞  
(音楽 寺本建雄)
- 1995 第11回日本舞台芸術家  
組合賞(俳優・振付 天城美枝)
- 1996 第4回スポニチ文化芸術大賞グランプリ
- 1997 第4回水産ジャーナリストの会年度賞
- 2000 第2回東京芸術劇場ミュージカル月間公演優秀賞
- 2001 第17回舞台芸術家組合賞(チーフプロデューサー ひらつかみどり)
- 2002 うつくしま未来博ジャパンエキスポ大賞優秀賞  
(広域交流館・ミュージカル「ホトトウの森」)
- 第14回池袋演劇祭大賞

## 倉敷市玉島文化センター

### 住所等

倉敷市玉島阿賀崎 1 - 6 - 27

TEL 086 - 525 - 2611



位置図

### 交通機関のご案内

JR 新倉敷駅（山陽新幹線・山陽本線）から

- ・徒歩で25分
- ・バス：玉島中央町行きで文化センター入口前下車（徒歩2分）
- ・タクシーで5分

玉島 IC（山陽自動車道）から車で15分

駐車場が混雑いたしますので、公共の交通機関をご利用下さい。  
（お車での来館はご遠慮ください）